

平成25年度10月の教育モニターからの教育情報(情報提供のみ)

月	住所	性	歳	テーマ及び情報内容	担当課
10	大野町	女	60	<p>【学校週5日制について】</p> <p>学校週5日制が、完全に実施されるようになって10年が過ぎた。この間一定の評価はされてきたと思うが、学校や地域の土曜授業の取組は、ほとんどが全校生徒対象ではなく一部の児童生徒に限られている。意欲的に取り組もうとする子どもたちはどの程度いるのだろうか。また、学校として、土曜日に授業や行事は、どの程度実施しているのだろうか。土曜日の扱い方について、その内容や方法は学校長裁量(設置者の判断)だと思うが、子どもたちの動向を見聞きしたかぎりにおいて、思考力や判断力そして何より思いやりの心等々、生きる力が十分に(全ての子どもたちにまんべんなく)育成されているとは感じられない。学力の低下についても、全国に比して、県内の平均値に比して、同程度とか、勝っていると表現されますが、果たしてそれでよいのだろうか。学校は、全員の土曜日の過ごし方を、どの程度把握されているのか。合わせて地域の行事に参加した生徒をどこまで把握しているのか。また、個々の生徒たちの指導にどのようにつなげているのか。最後に、今後の土曜日の取り組み方について国や県の検討はどうなっているのか。</p>	教育総務課
10	本巢市	男	60	<p>【教育環境づくりの推進】</p> <p>本巢市の社会教育課が世話をしながら「子どもたちの放課後の居場所づくり」の新しい取組が今年度から始まった。本巢地区では外山小学校、糸貫地区では土貴野小学校の体育館が会場となって、年間5回の放課後の時間を使っていろいろな体験活動を実施される。外山小学校は金曜日、土貴野小学校は月曜日の放課後午後4時から1時間半ほど、希望参加による子どもたちが、軽スポーツ(カローリング)・科学工作、マジック体験などを行う。講師は社会教育課の職員や岐阜高専の先生、地域の教員OBやスポーツ推進委員などである。外山小学校は、7月12日、9月13日、10月1日、11月8日、12月13日に開催され、見学した10月1日(火)は、岐阜高専の先生1人と学生2人の指導で、1年生から5年生までの20人余りが、輝く星座版づくりをしていた。強力な夜光塗料を塗った☆や○、線を星空を表した紙に貼り付け、暗いところへ持っていくと星座が輝くL版の盾を作って楽しんでた。</p> <p>会場には、地域の青少年育成委員が4人世話係として、子供たちの支援にあたっておられた。行政と青少年育成推進委員による『こどもの居場所づくり』である。青少年育成推進委員の方のボランティア精神に頼るところが大きく、広がりには期待できないだろうが、子供たちには放課後の有効利用としてうれしい時間になると思う。またその地域の青少年育成推進委員と子どもたちの直接のふれあいができることは、子どもたちの健全育成につながると考えられる。</p>	社会教育文化課
10	大垣市	女	40	<p>【市内小中学校の参観の感想】</p> <p>社会教育委員として、市教委の訪問に同行させていただいている。今年は昨年より多くの学校を見させていただいているが、先生方が子どもたちに寄りそって授業をされている場面が多いように思われた。近隣の中学の体育大会では、へとへとになりながら生徒一人一人と並走する先生方の姿があって感激した。普段あまり声を出さない生徒たちもお互いを励ます掛け声や応援などを通し、生き生きとしていた。</p>	教職員課
10	大垣市	女	40	<p>【全国学力・学習状況調査の結果について】</p> <p>8月末に新聞掲載された全国学力・学習状況調査の結果を見させていただいた。中学校国語B、数学A、Bは、全国上位で正直なところびっくりした。と同時に、息子が岐阜県の中学校に通っていることにうれしく思った。県教委の基本方針で「基礎学力の定着と確かな学力の育成に向けた取組の強化」を重点施策にかかげて推進している成果だと思う。今後とも推進していただくようお願いしたい。</p>	学校支援課
10	岐南町	男	60	<p>【県民のシンボル歌について】</p> <p>岐阜県には素晴らしい岐阜県民の歌がある。作曲されたのはいつ頃かはっきりとは知らないが、自分自身が中学校の頃には学校の音楽の時間に歌っていたと思う。今は、国民体育大会の時として7月と11月の青少年健全育成強調に関わる月に広報車からたまに流れてくるのを聞くだけである。県民歌は多くの県にあるかもしれないが、特に有名なのは長野県の「信濃の国」だ。どうして長野県の歌がそれだけ有名になったのかはわからないが、何か手を打たれているのだろうと思う。「緑をそめて・・」は本当に良い歌だと思っている。進学や就職等で他の都道府県に行ったとしても、小中学校時代に歌った歌として胸を張って生涯歌える歌になったらいいと思っている。</p>	教育総務課

10	安八町	女	60	<p>【研究発表会に参加して】</p> <p>町内のM小学校の研究発表会があった。道徳の授業参観だった。100人足らずの小規模校だが、教師児童ともすごい熱気で感動した。この日を迎えるに当たって5年がかりの研究期間であると校長先生のお話があったが、先生方の日々の教育実践に敬服した。特に感じたことを挙げる。</p> <p>① 道徳を道徳のみにしないで、伝統ある図書館教育とも関連させている。</p> <p>② 地域との深い連携が、学校行事としても位置付いている。</p> <p>③ 『たんぼぼカード』が学校・家庭・地域での子供の見守りにつながっている。</p> <p>公開された授業を見て、子どもたちの心が育っていることが伝わってきた。これは、図書館教育の成果ではないかと感じた。</p>	学校支援課
----	-----	---	----	---	-------